

# 市事研 会報 おおさか 翔

平成31年3月5日 発行 大阪市立小中学校事務研究会 会長 板谷 知佳 編集 同事務局

ホームページアドレス：<http://www.y1.x312v.smilestart.ne.jp/>

## 幹事会報告

平成31年2月15日（金）大阪市教育センターにおいて幹事会を開催した。  
詳細は次のとおり。

### 1 役員等選出委員会の設置について

今年度、現役員等の任期1年が終了することにもない、次期役員等の選出を行うため、会則第21条により役員等選出委員会を設置。役員等選出委員は幹事から5名選出、委員長及び委員は次のとおり。

委員長	(真田山小学校)	委員	(弘済小学校)
委員	(築港中学校)	委員	(阿倍野中学校)
委員	(平野中学校)		

### 2 連絡事項

#### (1) 今年度予算執行状況について

今年度の予算執行状況について、概ね計画どおり

#### (2) 今年度の活動について

**事務局**・会報208号、209号、210号発行

- ・転任個人報告書、会報211号 3/5 発送予定
- ・平成31年度文書分類用背ラベルHP掲載予定

**研究部**・第25回大阪市立小中学校事務研究大会 発表

- ・「学校事務ハンドブック・財務運営編」の改訂へ向け、研究・実践中

**研修部**・平成30年12月25日（火）実務研修会開催「就学援助事務について」

- ・平成31年1月28日（月）パソコン研修会開催

#### (3) 第25回大阪市立小中学校事務研究大会

平成30年9月7日（金）14時00分～ 大阪市教育センター 講堂

記念講演 大阪市教育センター教育振興担当 総括指導主事 池田 勝一郎 様  
「新学習指導要領について～これからの学校事務職員の役割～」

研究発表「これからの財務運営モデルについて」研究部

研究大会開催にあたり、7月から10月にかけて研究大会実行委員会を開催（全4回）

#### (4) 業務連絡 学校維持運営費等予算について、就学援助事務について、その他

#### (5) その他

- ・全事研50周年記念誌、全事研会報233号、234号配付
- ・平成31年5月24日（金）「平成31年度 大阪市立小中学校事務研究会総会」



## 大阪市立小中学校事務研究会

## 平成31年度 研修会及び総会

平成31年5月24日（金） 場所：港区民センター

研修会では、学校徴収金や学校給食費の未納対策について、滞納整理に精通された講師の方をお招きしご講演いただく予定です。

詳細は後日お知らせします。みなさん、是非ご予約ください！

## 近畿公立小中学校事務職員研究会 学校事務セミナー報告

平成 31 年 1 月 11 日（金） たかつガーデンにおいて、文部科学省 研究開発局 研究企画課 課長 木村 直人 様を講師に「学校が地域価値を創造する ～地域よし、学校よし、子供よし、未来よし～」と題し、近畿公立小中学校事務職員研究会 学校事務セミナーが開催された。はじめに、現代の地域・学校・家庭が直面している課題について説明され、本当にお互いの「思い」を共有できているのかと投げかけられた。「目の前の課題」「未来への目標」は何かということ、地域・学校・家庭が共有してはじめて、一緒に取り組み活動する「協働」がなされると述べられた。次に、高齢化やAIの発達など複雑化・多様化する未来に対し、「地域よし」「子供よし」につなげていくためにも、これからの学校は、子どもたちをさまざまな立場の人々とかかわらせ多様な経験を積ませることで、保護者や地域住民だけでなく、企業・組織との協働による教育活動を展開し、子どもたちが自分で何をしたいかを見つけられるようにしていく必要があると述べられた。また、これから社会が子どもたちに求める能力として「主体的に判断できること」「多様な人々と協働していくこと」「新たな価値を創造していくとともに新たな問題の発見・解決につなげていくこと」を挙げられ、そのために学校は「社会に開かれた教育課程」を進め、地域の人的・物的資源の活用や、放課後や土曜日等を活用した社会教育との連携など、学校教育を学校内に閉じずに、そのめざすところを社会と共有・連携しながら実現させることにより、目標やビジョンを共有し、一体となって子どもたちをはぐくむ「地域とともにある学校」を創っていく必要があると述べられた。学校や子どもたちにかかわるすべての人々が大切な教育資源であり、未来をよくするために、皆さんが当事者意識をもって取り組むことで「未来よし」につながると述べられ研修会を締めくくられた。

## 全国公立小中学校事務研究会 評議員会・役員研修会報告

平成 31 年 2 月 21 日（木）に（株）内田洋行 東京（新川本社）において、評議員会及び役員研修会が開催された。開会行事のあと【第 1 号議案】50 周年記念全国研究大会（千葉大会）決算報告 【第 2 号議案】平成 31 年度 暫定予算書（案）について 【第 3 号議案】第 51 回全国研究大会（岡山大会）について 【第 4 号議案】その他として、事務局長について提案があり、すべての議案が承認された。その後、本部からの連絡事項として①活動経過報告②今後の大会主管等について③プロジェクト 2018 について④事務局から、地区大会への文部科学省の講師派遣等についてなどの諸連絡⑤情報推進部から、各調査などについて諸連絡⑥研究開発部から、第 51 回全国研究大会（岡山大会）の提案概要について、第 52 回全国研究大会（岐阜大会）開催についての諸連絡が行われた。

引き続き、役員研修会として、情報研究部から 11 月期調査の報告、日本教材備品協会 常務理事 山岸 大造 様より「教材整備指針」等について説明があった。その後、平成 29 年 4 月 1 日に学校事務職員の職務規定に関する法改正を受け、学校管理規則の改正、職務標準の改正、共同学校事務室の設置状況等を中心に各支部の情報交換が行われ、評議員会・役員研修会は閉会した。

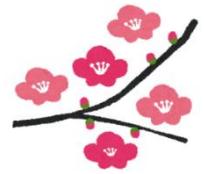
## 平成 30 年度全国公立小中学校事務職員研究会セミナー報告

平成 31 年 2 月 22 日（金）江戸川区総合文化センターにおいて平成 30 年度 第 25 回全事研セミナーが開催された。開会行事のあと、文部科学省 初等中等教育局 財務課 課長 合田 哲雄 様より、平成 31 年 1 月 25 日に中央教育審議会において答申が行われた「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について」や、その答申及び 2019 年度文部科学省予算の根拠となる学習指導要領改訂の内容等について、文部科学省行政説明が行われた。

午後からは、平成 31 年 8 月 8 日（木）・9 日（金）に岡山シンフォニーホールにて開催予定の第 51 回全国研究大会（岡山大会）について、大会実行委員長 毛利 匡樹 様より、大会テーマを「ビジョンを実現する学校経営戦略」とした大会のPRがあった。引き続き、全国公立小中学校事務職員研究会 副会長 阿部 寛子 様より、全事研活動報告が行われた。

その後、滋賀大学 教授 大野 裕己 様を講師として「学校ビジョンを実現する経営戦略と学校づくり」と題し、講義Ⅰが行われた。はじめに、学校ビジョンとは学校がめざす姿、経営戦略とはミッション達成のためのシナリオであると定義付けがされ、それらを可視化して表現した「学校経営概略図」「学校評価書」「家庭・地域向けリーフレット」3種類の紹介があった。後半は、その学校ビジョン・経営戦略をどうつくるかというテーマで①ミッション・目標構築 ②具体策の立案をするにあたり、学校事務職員は教育行政と学校をつなぐ専門スタッフとして、情報・データの管理やそれらを活用できる状態にすることで学校の課題を探索したり、財務面や行政的支援の情報提供により経営戦略計画を補強したりすることができると講義を締めくくられた。

次に、明星大学 常勤講師 神林 寿幸 様を講師として「働き方改革から見る学校経営戦略と事務職員の役割」と題し、講義Ⅱが行われた。学校を取り巻く環境の変化に教職員が十分適応することが難しくなり、今変革の必要性が問われ、その手段が「学校における働き方改革」である。変革のためには、新たな環境に適応するための自己革新能力がある組織となっていくことが必要で、学校事務職員としては、共同実施を活用し近隣の学校と比較することや教育以外の政策分野にもアンテナを張ることにより、自己革新能力を高めることができると述べられた。最後に、今後「学校における働き方改革」を考えるために、共同実施の成果検証や教員だけでなく学校事務職員の勤務実態調査も必要であると述べられた。



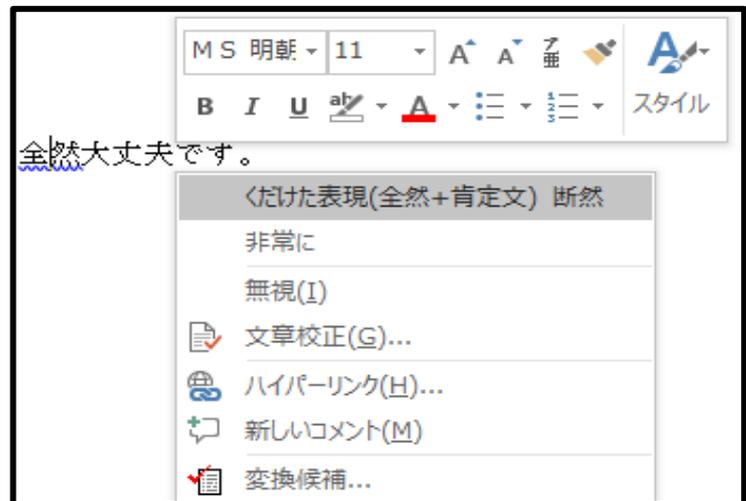
## 研修部PC講座 ～《Vol.9》 赤や青の波線を消す方法について ～

Wordで文章を作成した時に、赤色や青色で波線が表示されることはありませんか？

この波線は、文法の誤りや表記ゆれの可能性がある部分や、入力ミスのある部分に表示されます。今回はこの赤や青の波線を消す方法をご紹介します。

波線の文字にカーソルを合わせ右クリックすると、右図のように指摘内容が表示されます。一番上の【くだけた表現(全然+肯定文) 断然】をクリックすると自動で文章が修正され、波線を消すことができます。

文書修正前
<u>全然大丈夫です。</u>
文書修正後
断然大丈夫です。



文章に誤り等がなく、波線のみを消したい場合は上の図で【無視】を選択するか、〔ファイルタブ〕から〔オプション〕→〔文書校正〕を選択し【入力時にスペルチェックを行う】と【自動文章校正】のチェックを外して【OK】をクリックすると波線が表示されなくなります。



## ～ 文書分類用ラベル作成手順について ～

このデータは平成 29 年度学校文書分類表を元に作成しています。

- ① 作成したい年度を入力（自動的に「様式 1～70」のシートへ年度が反映する）

NO	項目	保存年限	標 題	副 題	分冊
1	0	0	1未	庶務事務取扱通達	
2	0	0	永	学校沿革史	
3	0	0	5	校長事務引継書	

作成したい年度を入力

副題や分冊は必要に応じて入力してください

- ② 「様式 1～70」タブを選択し、印刷したい項目のNOをシートの2行目に入力

NO	項目	保存年限	標 題	副 題	分冊
1	0	0	1未	庶務事務取扱通達	
2	0	0	永	学校沿革史	
3	0	0	5	校長事務引継書	
6	0	0	30	諸式典関係書類	

作成したい年度を入力

様式 1～70

データの印刷したい項目のNOを入力

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成
31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31
年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
庶務事務取扱通達	学校沿革史	校長事務引継書																	

- ③ 印刷（必要に応じてページ指定を行い印刷）

※データが反映しない場合は「ファイル」→「オプション」→「数式」→「計算方法の設定」のなかの「ブックの計算」を自動(A)に設定してください。

文書分類用ラベルデータ及び今回の会報に同封している転任個人報告書データ（Excel）はホームページの『資料掲載ページ』からダウンロードできますので、是非ご活用ください。

●編集後記● 次年度の総会の日程が決まりました。総会前の研修会では経験年数にかかわらず、業務に活かせるお話が聞けると思います。みなさんご予約ください。(O)

